



ネギ編

病害虫注意報 2024年7月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

◆ハモグリバエ防除特集◆



ハモグリバエ類幼虫

By Jerry A. Payne - Invasive.org, CC BY 3.0, <https://en.wikipedia.org/w/index.php?curid=22162213>

症状

- 幼虫が葉の内部に潜り込み、白い筋状の食害をする
- 成虫は葉の組織内に産卵する
- 成虫は規則的な白い点状に吸汁する
- 従来のA系統に加えて、近年B系統も発生している

多発条件

- 20～25℃
- 乾燥

対策

- 多発してからの防除は困難なため、発生前の薬剤散布する
- 黄色の粘着版を設置する

今月のおすすめ殺虫剤

IRAC	対象害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
4A	ハモグリバエ、アザミヤ等	ベストガード水溶剤	1,000～2,000倍	前日	3回
6	ハモグリバエ類、ヨイモシヨウアザミヤ類	アフーム乳剤	1,000倍 (ヨイモシヨウは1,000～2,000倍)	7日前	3回
13	ハモグリバエ、ハコカヨイモシヨウ等	コテツフロアブル	2,000倍	7日前	2回
28	ハモグリバエ類、アザミヤ類ヨイモシヨウ、ハコカ	ベネビアOD	2,000倍	前日	3回
14	ハモグリバエ、アザミヤ等	リーフガード顆粒水和剤	1,500倍	7日前	2回
30	ハモグリバエ類、カバハコバエ類ヨイモシヨウ、アザミヤ類等	グレーシア乳剤	2,000～3,000倍	7日前	2回
34	ハモグリバエ、アザミヤ類	ファインセーブフロアブル	2,000倍 (アザミヤ類は1,000～2,000倍)	3日前	2回

今月のおすすめ殺菌剤

FRAC	対象病害	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数
7	黒腐菌核病、白絹病	アフエットフロアブル	1,000～2,000倍 株元灌注	生育期 (14日前)	2回
31	軟腐病	スターナ水和剤	2,000倍	7日前	3回
M01	軟腐病、斑点細菌病 べと病	兼商クプロシールド※	1,000～2,000倍 (軟腐病は1,000～1,500倍)	—	—

※野菜類登録

フルボディ

腐植酸(フルボ酸・フミン酸)→土壌の団粒化
海藻抽出成分配合→根の伸長促進

定植ストレスを軽減・活着促進!

葉菜類使用例 1000～2000倍
500ml/セルトレイ 灌注 定植前



リダバイタル

テンサイ糖蜜含有 植物性アミノ酸配合

温度障害を軽減

低日射下での
光合成促進

葉菜類使用例 葉面散布 500～1,000倍

